

皇太子ご夫妻と平駅頭で感激のご対面(6月1日)



皇居外苑保存協会木下会長と一緒に戸渡の山で秋草を掘る生徒

集立ちゆく白ゆりの子ら



卒業式は20日本校で行なったが、校長先生や学友に送られて集立ってゆく3人の山の子ら

四人のうち、中学生三人が卒業、三人が中学へ進んだ。
○戸渡分校は小川中学校(草野光司校長)同小学校(伊藤井田校長)の小・中分校で、小川郷より二十一ヶ所、西、戸渡部落の辺境の地にある学校。戸渡・十文字・妻の助郡(三十三町、百四十九人)の家庭の子らが通学している。阿武隈山系の中には、かばらひらけた山あいの土地で、住民のほとんどが、農林の収穫農村。電灯もなく、電話も通じない部落で、十二月から二月いっぱい、霜どけ道がひどくてトランクの轍(わだれ)が走りだれる不便な所だ。

(戸渡分校
木下 白石西教
論撮影)

感激を胸にぱいに

戸渡 卒業生三人とも就職

に付いたところ。
○帰りには御所の芝生と、草木と舟橋の「メタセコイア」五本を贈られたので、分校持ち帰り、大切に手入れしているが、大きさにはまだ御めでたす。
○卒業生の三人は今まで、分校持ち帰り、大切に手入れしているが、大きさにはまだ御めでたす。
○卒業生の三人は今まで、就職あるの感激を胸にぱいに集立つて行なったが、低学年生はおじぎきついで、ことじもまだたちの感激を探取。



皇太子ご夫妻から贈られた新美金を囲んで思い出を語る中学生

戸渡分校全貌 木下 白石西教 論撮影



昨年11月上京の際皇太子から贈られた「メタセコイア」

授の稲作土壤を選水耕化の競作会は、三十一年度から実施され、今年度は大回復を記念する。△

耕作は年々の天候に大きく左右されるが、新農の登場と農業技術の向上によって、耕作も安定化の方向をたどっている。△

そこで、たゞ惜しいのは土壌が悪く、秋暮水田の多いことである。△

土壌改良が必要なことである。それには畜糞や施肥などのほかもあるが、一昨

年暮れから始まつたホイルトラクターによる深耕も、大きな役割を果たしてこのことを考ふべきである。深耕すれば下部に重耕した鉄分が振り起これば分解し、根の張りも良くなって、當時肥料を吸い上げられるため、倒伏も少なくなら、增收であろうという利点がある。△

三十一年度は十分開拓(せきたく)七百四十一・一五㌶(てん)、これまでの最適耕深を上げて一位となりた平市北神谷、江尻郡さんばは、昨年早く深耕した人だけに、今後の農業技術の向上を祝ひて止むない。

他農業の振興によつて農村人口は年々減少し、人手不足は深刻化するばかり。労力節減が大変な問題となつてゐる。

そこで、平川農業普及所では、田植えの手間がかかる寒耕する計画。昨年、石川普及所で試験した結果は良好で、労力も半分の一ぐらいであります。△

労力節減からも小グループによる共同作業が、もっともと活発に行なわれて欲しいもの。農業の体質改善は身近なことがあります。

合格おめでとうございます

3月15日—4月15日

二重景品付き新学期大売り出し中

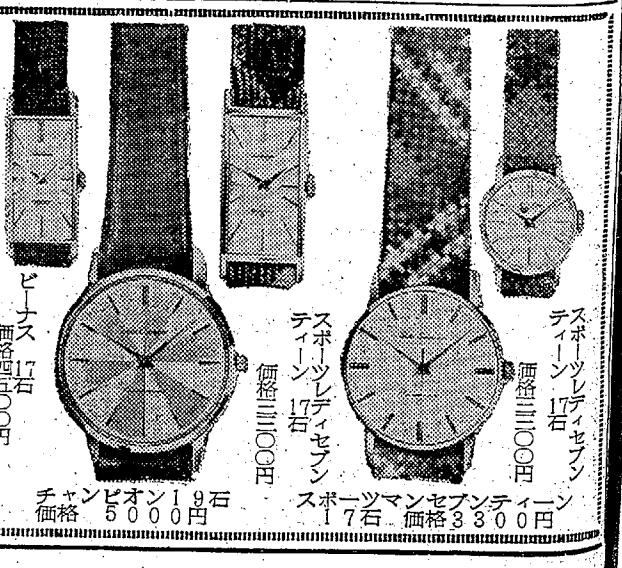
金賞
銀賞
銅賞

奨学金1万円
オルゴール
シャープ
ペンシル
その他記念品

バイロット
プラチナ
万年筆
グリーン
セール中

時計と音楽・デンキのデパート
金光堂

市街5丁目 TEL: 4595
磐城市本町 TEL: 2863



さよの記

金賞権
本社後
改良者
及議議
本社後
金賞権
改良者
及議議

大谷石井

易
お買
お気
中古
車

佐

平成

